

アルバロ・シザ: 日常をデザインする

について

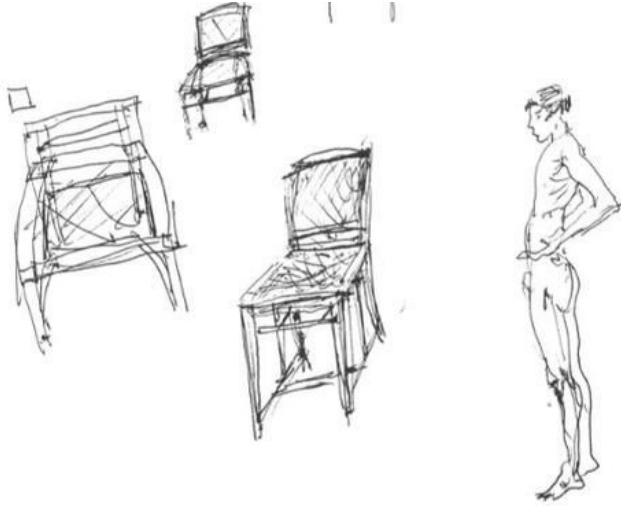


写真: DR

建築空間と絶対的に共生してデザインされたこれらの作品は、ポア・ノヴァ・ティーハウスからセラルヴェス財団の新館まで、さまざまな瞬間を表現しているほか、シェーカーのチェストからアアルト、ライト、マッキントッシュの椅子まで、それぞれの影響を表しています。エルメス、カメリッヒ、レッジャーニなどの国際的なブランドと仕事をしながらも、シザは主にポルトガルで生産を続けており、特にSPSSの工房で生産を続けており、ホセ・シモンイスと友好的な関係を築いており、シモンイスとは友好的な関係を築いており、彼は彼の大工仕事や建具の細部の継続的な再発明を育んできました。この展覧会は、ある意味で、何十年にもわたって、Viúva Lamegoとともに、彫刻、タペストリー、タイルへの他の侵入を文脈化してきたこの反復的なデザインプロセスへのオマージュです。

開始日 2024-12-14

終了日 2025-04-27

問い合わせ先

Museu de Arte Contemporânea da Fundação de Serralves - Porto

電話: +351 226156500

Eメール: serralves@serralves.pt

ウェブサイト: <http://www.serralves.pt/>

時刻表

4月～9月:月～金10:00～19:00/土・日・祝日10:00～20:00 // 10月～3月:月～金10:00～18:00/土・日・祝日10:00～19:00